



奈良県感染症情報

令和4年第38週(9月19日～9月25日)
奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	RSウイルス感染症	1.79	(2.94)	➡	➡	➡	↓
2	感染性胃腸炎	1.35	(2.03)	➡	➡	➡	➡
3	手足口病	1.21	(1.71)	➡	➡	↓	↑
4	A群溶連菌咽頭炎	0.18	(0.12)	↑	↗	↑↑	➡
4	突発性発しん	0.18	(0.38)	➡	➡	↓	➡

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➡横ばい**、**➡やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第38週の新型コロナウイルス新規感染者数は4254名と第37週の6086名より減少していますが、依然として多い状況です。新型コロナウイルス感染症は、発症しても無症状・軽症の場合が多く、無症状・軽症者からも感染するため、気付かないうちに感染が拡大してしまうことがあります。一方で基礎疾患のある方、高齢者では重症化のリスクが高まります。感染拡大を防ぎ、あなたと身近な人の命を守るため、うつらない・うつさない習慣を徹底しましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

RS感染症は持続している。兄弟例も多い。

高熱に腹痛と下痢の例はCOVID-19の鑑別も必要だが、感染性胃腸炎が多い。

腹痛が強い例ではカンピロバクテリア腸炎があった。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

COVID-19陽性者がまだ多い。特に幼稚園、小学校の小児に多い。成人は減少傾向。

学級閉鎖もまだ見られる。手足口病様発疹が散見される。典型例は少ない。

他に流行性耳下腺炎、A群溶血性連鎖球菌が1例ずつあった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

COVID-19陽性者は若干減少してきたが、鑑別対象者は多い。遷延する発熱・咳嗽患者からはヒトメタニューモウイルス、RSウイルスが多く検出される。他にライノウイルス、パラインフルエンザ1型ウイルスも散見される。

アデノウイルス咽頭炎、手足口病は減少。水痘が増加してきた。胃腸炎の流行はみられていない。

2022年版 感染拡大防止 へのご協力をお願いします

ワクチン接種後も、「マスクの着用」や「手洗い」、「3密(密接・密集・密閉)回避」などを徹底してください。

正しく使おう マスク!

- 鼻の形に合わせて、鼻を覆うように着用してください。
- あご下まで伸ばし、顔の裏側をしっかりと覆ってください。
- 鼻出しマスク、おごマスク、覆けたら外側は触らない、ひもを持って鼻掛、品質の落ちた、できれば不織布を

会話時は必ず着用! (ポイント)

こまめにしよう 手洗い・手指消毒!

どんなタイミングでも必ず!

- 共用物に触った後
- 食事の前
- 公共交通機関の利用後 など

ポイント: 指先・爪の間・指の隙間や手背も忘れずに洗ってください!

目指そう ゼロ密!

「1つの密でも避けましょう!!」

密接: マスクなし× 大声× 大人数× 近距離× 換気が悪い× 狭い所×

密集: 体間不良時の出勤・登校・移動はお控えください。 ワクチン未接種の方は接種をお願いします。

密閉: 密閉空間での滞在を避け、換気を行いましょう。

協力機関: 首相官邸、厚生労働省、奈良県保健研究センター、奈良県感染症対策推進室、奈良県新型コロナウイルス感染症対策センター

出典:厚生労働省 HP
<https://www.mhlw.go.jp/content/000884713.pdf>

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 第 38 週 9 月 19 日 ~ 25 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	1 (0.02)		1 (0.07)				
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	61 (1.79)	26 (2.89)	6 (0.67)	18 (2.57)	11 (1.83)		
咽頭結膜熱							
A群溶連菌咽頭炎	6 (0.18)	2 (0.22)	1 (0.11)	3 (0.43)			
感染性胃腸炎	46 (1.35)	13 (1.44)	8 (0.89)	2 (0.29)	21 (3.50)	2 (0.67)	
水痘	2 (0.06)					2 (0.67)	
手足口病	41 (1.21)	8 (0.89)	22 (2.44)	3 (0.43)	6 (1.00)	2 (0.67)	
伝染性紅斑							
突発性発しん	6 (0.18)	4 (0.44)	1 (0.11)	1 (0.14)			
ヘルパンギーナ	6 (0.18)	2 (0.22)	4 (0.44)				
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎							
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(中和2)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(奈良市1)
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1件(奈良市1) 梅毒5件(奈良市2、中和3)

❖ 第38週のトピックス ❖

◆Withコロナにおいて健康をまもるために出来ること(厚生労働省HP)
<https://www.mhlw.go.jp/content/000994527.pdf>

◆新型コロナウイルスに対する抗体保有者の血清中和抗体の性状に関する解析(国立感染症研究所HP)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2484-idsc/11507-covid19-80.html>

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男																					1	4	
	女																						1	9
RSウイルス感染症	男	1	1	15	7	2	2	4	1													33	779	
	女	5	3	4	5	4	5		2													28	661	
咽頭結膜熱	男																							115
	女																							79
A群溶連菌咽頭炎	男			1			1	1			1											4	97	
	女												2									2	81	
感染性胃腸炎	男			5	7	1	2	3				1	3		4							26	2553	
	女		3	3	1	3	2	1	3		1	1	1	1	2							22	2256	
水痘	男					1																1	35	
	女														1							1	38	
手足口病	男			5	8	4	1	1		1												23	335	
	女		3	5	8	4	1	1		1												24	279	
伝染性紅斑	男																							4
	女																							2
突発性発しん	男		1	2																		3	212	
	女			3																		3	162	
ヘルパンギーナ	男		1	1		2																4	73	
	女		1			1																2	54	
流行性耳下腺炎	男																							11
	女																							14
急性出血性結膜炎	男																							
	女																							
流行性角結膜炎	男																							47
	女																							25
細菌性髄膜炎	男																							1
	女																							1
無菌性髄膜炎	男																							2
	女																							
マイコプラズマ肺炎	男																							1
	女																							
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							
	女																							

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

